

財務諸表に対する注記（平成26年3月31日）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) 消費税等の会計処理……消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(6) リース取引の処理方法

該当なし

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本金	9,000,000	0	0	9,000,000
小計	9,000,000	0	0	9,000,000
特定資産				
奨学金資産	0	15,909,984	0	15,909,984
法人管理資産	0	9,500,000		9,500,000
小計	0	25,409,984	0	25,409,984
合計	9,000,000	25,409,984	0	34,409,984

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本金	9,000,000	(9,000,000)	-	-
小計	9,000,000	(9,000,000)	-	-
特定資産				
奨学金資産	15,909,984	(15,909,984)	-	-
法人管理資産	9,500,000	(9,500,000)	-	-
小計	25,409,984	(25,409,984)		
合計	34,409,984	(34,409,984)		

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期償却額	当期末残高
合計				

8. 債権の債権金額及び当該債権の当期末残高

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし